

2019年度 第1回 【マロコンU25】

あしぎん マロニエ県庁コンサート



とき：令和元（2019）年6月5日（水）
ところ：栃木県庁舎 本館1階・県民ロビー
出演：東京大学音楽部管弦楽団
（栃木県出身の団員を含む5名による演奏）

演奏曲目

「アイネ・クライネ・ナハト・ムジーク」より第1楽章 / モーツァルト 作曲

教科書でおなじみのモーツァルト。彼の楽曲の中でも抜群の知名度を誇る弦楽五重奏曲です。快活な主題で幕をあけるこの曲は、洋の東西を問わず全ての人を笑顔にさせてくれます。4種5本の弦楽器の響きをお楽しみください。

「弦楽セレナーデ」より第二楽章 ワルツ / チャイコフスキー 作曲

ロシアのワルツ王の異名をとるチャイコフスキー。ロシアはフランス宮廷文化を積極的に吸収し、19世紀後半フランスでロマン主義が退潮した後は、西洋音楽の一大中心地となりました。踊り出したいくなるような三拍子の優雅さをお楽しみください。

アシタカ轟記 / 久石 譲 作曲 米倉 宇大 編曲

映画「もののけ姫」より「アシタカ轟記」をお送りいたします。重厚な和音から幕をあけるこの曲は、どこか息苦しいような自然の力を感じさせます。何かが密かに息づく世界を、感じてみてください。

「パイレーツ・オブ・カリビアン」メドレー / バデルト 作曲 米倉 宇大 編曲

ディズニー映画「パイレーツ・オブ・カリビアン」内の楽曲をメドレー形式でお届けします。ジャック・スパロウ船長が大海原を舞台に冒険を繰り広げるこの映画。映画内で使用される勇壮な楽曲は、皆さんもきくと耳にしたことがあるはず。映画内の主人公になりきって冒険をしてみませんか？

弦楽四重奏曲「アメリカ」より第1楽章 / ドヴォルザーク 作曲

19世紀末、ドヴォルザークはニューヨーク音楽院の招聘を受け渡米します。彼は、その地で出会った黒人霊歌や先住民の音楽に大きく影響を受けこの作品を作りました。アメリカが西へと開拓を進め、東海岸では西洋文化が花開いた次代、そんな時代のコマです。

リベルタンゴ / ピアソラ 作曲 田中 朝樹 編曲

ピアソラは20世紀に活躍したアルゼンチンのバンドネオン奏者。それまでのタンゴに新しくジャズなどの要素を取り入れた作風は、国内保守層から猛烈な反発を受けます。それでもピアソラは情熱を失わず、海外へ活躍の場を移し成功を収めました。情熱に燃えるこのタンゴ、必聴です。

県民の歌 / 岡 きよし 作詞 川島 博 作曲

歌詞、曲ともに公募し、昭和37年に制定されました。演奏に合わせて皆様もお歌いください。

※ 曲目・曲順は変更になる場合があります。

主催：栃木県 県民生活部 県民文化課（TEL 028-623-2153）

平成31年度ネーミングライツパートナー：株式会社 足利銀行 印刷協力：株式会社 松井ピ・テ・オ・印刷